

食料生産技術研究センター

参加教員： 瀬崎薫 沖一雄 北澤大輔 大石岳史 巻俊宏

協力教員： 堤伸浩 藤原徹 岩田洋佳 本多親子 郭威 高梨秀樹

吉田貢士 佐藤啓宏 内海信幸 島崎彦人

<https://www.cvl.iis.u-tokyo.ac.jp/foodtech/>

■ 設置の背景、目的

世界中で頻発する異常気象は、食料価格の高騰や食料在庫率の低下を引き起こし、食料生産に大きな影響を与えています。そのため今後人口が増加し経済成長が望めない地域では、食料危機が生じる事は必然です。一方、我が国でも高齢化が進み農業従事者が減少しているため、どのように若い世代に農業を継続していくかが大きな課題となっています。また水産業においても同様の問題が長らく指摘されており、生産量や水産従事者の減少に歯止めがかからない状況です。

上記のような背景から、当センターは、農業、水産業を中心とした食料生産効率化のための技術開発、学際的な議論の場を通じた産官学の食料生産コミュニティの形成と人材育成、関連企業との連携による食料生産技術の実践および社会還元を目的として設置されました。とくに、ICT技術、UAV制御技術、リモートセンシング技術、自律走行ロボット技術、画像センシング技術、2次元、3次元可視化技術、水循環モデル、などの技術を食料生産分野の技術と融合させ、これらの技術をベースにして我が国の産業再生に加えて、地方創生にも貢献していきたいと考えています。

ピーカンナッツ圃場 (アリゾナ)

ブロッコリー圃場 (北海道)

海中資源探査

センシング技術

気象予測

収穫期予測

解析技術

3次元計測 (X線検査)

成長予測

ピーカンナッツ圃場 (東京田無)

栽培技術

日本

北米

海洋

東南アジア

南米

グローバル展開